**OIモデル契約書ver2.1タームシート
（共同研究開発契約（大学・大企業）用）**

作成日：●年●月●日

作成者：●●●●

|  |  |
| --- | --- |
| 当事者 | X社（甲） |
| Y大学（乙） |
| 目的 | 【研究テーマ】乙が保有するマテリアルズ・インフォマティクスに関する技術（以下「本件技術」という。）を活用した、新型太陽電池に用いる、変換効率と耐久性を両立する最適な材料の研究・開発【研究の目的】最適な材料の組成 |
| 役割分担 | 甲の担当：材料候補の選定に要するデータの提供　　　　　　　乙が選定した材料候補の評価乙の担当：マテリアルズ・インフォマティクスを活用した最適な材料候補の選定 |
| スケジュール | 別途協議の上作成 |
| 報酬 | 甲⇒乙本研究への取り組みの対価として、●万円を支払う。以下の変換効率と耐久性を両立する材料が発見された場合、上記とは別に、●万円を支払う。　変換効率＞● 　耐久性＞● |
| 経費負担 | 【間接経費及び次の利用料を除く経費のうち、契約締結時に想定されなかったもの】甲（ただし甲の書面による承諾が必要）【施設・設備利用料】本研究を行うにあたって乙の施設を利用する場合、甲は、乙に対し、別紙に定める利用料を支払う。 |
| 情報開示 | 以下を互いに開示* 各自の担当業務から得られた技術的情報
 |
| 成果物の知的財産権 | * 本単独発明

発明者に帰属* 本発明：解析の結果発見された材料や素材の組成に関する発明
	+ 権利の帰属：甲乙共有。但し、乙の持分の全部を●万円にて買い取ることができる。
	+ 出願費用：甲の負担
	+ 権利不行使：甲は、アカデミアの教育・研究目的での本発明の実施行為に特許権を行使しない。
* 本プログラム発明：最適な組成の発見を可能とするプログラムに関する発明
	+ 権利の帰属：乙
 |
| 成果物の知的財産権の利用関係 | * 本単独発明
* 許諾条件は別途協議
* 本発明
	+ 甲の第三者に対するライセンス：乙の同意なしに可。ただし、ロイヤルティの●％を乙に分配。本発明について、甲が乙の持分を買い取った場合には、買取価格に将来の分配分も評価することを前提に、分配義務は消滅。
* 乙の第三者に対するライセンス：甲の同意が必要。
* 本プログラム発明
	+ 甲に無償での非独占実施を認める
	+ 実施権の期間：権利存続期間満了まで。
 |
| 秘密保持 | * 秘密情報：無限定
* 存続期間：本契約終了後も5年間存続。
 |
| 公表 | * 本研究開始の事実は別紙に定める内容を相手方の事前承諾なしに公表可能。
* 秘密保持義務等を遵守することを条件に、本研究の成果を公表可能（公表内容・方法は別途協議。）
 |
| 大学の名称及びロゴの使用 | 本研究の成果を活用した製品及びこれに関連するプロモーションへの掲載可能 |
| 第三者との係争 | 双方協力して解決（費用は有過失の当事者が負担。） |
| 損害賠償 | 制限無し |
| 期間 | 契約期間：1年間自動更新なし |
| 準拠法 | 日本法 |
| 裁判管轄 | ●地方裁判所 |
| その他 | 商標利用時の信用失墜行為の禁止、権利義務譲渡の禁止、解除、存続条項、損害賠償、通知、協議解決 |